

日本语检定协会授权独家真题使用

J.TEST

实用日本语检定考试 全真题精解及模拟 ——A-D级听力试题

崔崧 黄萍 编著

最权威最实用的J.TEST考试辅导用书
历年试题全真再现,真题精解重磅出炉



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS



日语检定协会授权独家真题使用

附录 (附) 目录式并同

111527 实用日本语检定考试全真题精解及模拟 A-D级听力试题
北京语言大学出版 2009.10

J.TEST

实用日本语检定考试 全真题精解及模拟

——A—D级听力试题

崔崋 黄萍 编著

出版行：北京语言大学出版社
址：北京市海淀区学院路15号 邮编：100083
网：www.blcu.com
电：发行部 85303648 / 3261-3621
编辑部 85303648 / 3261-3621
网：www.blcu.com
客户服务中心 85303648 / 3261-3621
印刷：北京语言大学出版社
址：北京语言大学图书馆 85303648 / 3261-3621
30303648 / 3261-3621

开：2009年11月第1版 2009年11月第1次印刷
本：787毫米×1095毫米 1/16 印张：19.5
字：317千字
号：ISBN 978-7-261-25427-1 H · 09188
价：39.80元 (赠MP3一张)



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

凡有印刷质量问题，请向本出版社联系。

图书在版编目(CIP)数据

J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟. A ~ D 级听力试题
/ 崔崑, 黄萍编著. —北京: 北京语言大学出版社, 2009. 10
ISBN 978-7-5619-2467-9

I. J… II. ①崔…②黄… III. 日语—听说教学—水平考试—解题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第 182086 号

书 名: J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟——A - D 级听力试题
责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083

网 址: www.blcup.com

电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3651

编辑部 82303393

读者服务部 82303653 / 3908

网上订购电话 82303668

客户服务信箱 service@blcup.net

印 刷: 北京外文印刷厂

经 销: 全国新华书店

版 次: 2009 年 11 月第 1 版 2009 年 11 月第 1 次印刷

开 本: 787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印张: 16.5

字 数: 377 千字

书 号: ISBN 978-7-5619-2467-9 / H · 09188

定 价: 36.80 元 (赠 MP3 一张)

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 82303590

前言

J.TEST 实用日本语检定考试自 2003 年首次在中国大陆开考以来, 因其特色显著——注重测试考生的日语实际应用能力——在短时间内得以快速发展, 参考人数逐年增加, 知名度迅速提升。2007 年 8 月 J.TEST 获得了中国劳动和社会保障部的正式认证, 更加充分体现了该项考试的可信度和权威性。

在此背景下, 为满足考生对 J.TEST 考试辅导用书的强烈需求, 在充分了解考生备考实际需要的基础上, 我们精心策划和编写了一系列 J.TEST 实用日本语检定考试辅导用书。第一批推出《J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟》系列共四本。包括 A-D 级读解试题、A-D 级听力试题、E-F 级读解试题和 E-F 级听力试题。

本书的特点:

一、本书获得日本语检定协会的独家授权, 编写过程中充分选取真题精粹。

北京语言大学出版社不但取得了 2006 年~2008 年《J.TEST 实用日本语检定考试真题集》的独家出版发行权, 更取得了在相应辅导材料中充分使用日方历年真题的权利。这样, 我们在真题使用方面就能够选取最具有代表性的、出现频率最高的真题加以解析, 使考生花费最少的时间、以最高的效率掌握考试精髓。

二、聘请最优秀的日语考试类图书作者团队重磅打造。

我们特邀的作者团队在日语考试类辅导用书的编写领域成绩斐然, 由他们编著的日语考试相关辅导用书深受读者的喜爱和好评, 在销售排行榜上长期名列前茅。这套《J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟》系列是这支优秀团队在对历年的 J.TEST 真题进行了深入分析和精心挑选的基础上, 历时三年精心打造的。书中的解析部分和 J.TEST 事務局无关, 由北京语言大学出版社负责。如有任何疑问, 请向北京语言大学出版社咨询。

三、提供 J.TEST 考试概况、高度仿真的模拟试题, 真正实现与考试的零距离接触。

本书开篇即对 J.TEST 考试的总体情况做了细致的介绍, 即便从未接触过 J.TEST

考试的读者也能在最短的时间内和该项考试零距离接触。

此外，本书注重讲与练的有机结合，在对极具代表性的真题进行细致入微的解析的基础上，列举大量例句和相关词汇用语，为考生的知识储备和拓展延伸提供语言素材，帮助考生做到融会贯通，对同类考题举一反三。在考前备战演练及全真模拟环节中，考生可以通过模拟试题进行自我检测，体验考场实战，做好考前冲刺。

本书的使用方法：

- 一、首先，在进入精选真题环节之前，通过阅读“J.TEST 考试概况”来快速了解和熟悉 J.TEST 考试的基本情况和各项要求，做到知己知彼；
- 二、同时仔细阅读“听力试题要点及高分法宝”中对 J.TEST 考试听力试题的主要题型、考查重点以及备战技巧的详细分析和指导；
- 三、本书“精选历年全真题及全真题详解”包含了以下几个部分：精选历年听力真题、听力文本、答案和真题详解。为了让读者更好地把握听力题的特点，书中所有真题都是从历年考试中选出的整回考试的全部听力试题。这种将每回试题中的听力问题从头到尾进行练习的方式，无疑会对考生熟悉题型、题量、难度、把握考试时间等具有重要意义。真题详解是对书中所有真题题目进行详细地解析。考生可通过真题内容深入体会 J.TEST 考试听力试题的题型和特点，并认真对照真题听力文本和详解部分的译文、解析、提示来进行自我检测和自我提高，以加深对考点的理解和把握；
- 四、“考前备战全真模拟”是为考生进行自我训练和考前冲刺精心设置的，以求考生在考场上更加充满信心，得心应手。

书中不包含例题的内容。但为使考生真实体验考场实战，听力录音中保留了真题的原貌。

我们真诚地希望通过本书的学习，考生能够在考前做好充分准备，并在最短的时间内提高自己的日语整体实力，顺利通过考试。

北京语言大学出版社

目录

一、J.TEST考试概况	1
二、听力试题要点及高分法宝	8
三、精选历年全真题及全真题详解	10
1. 2002年第45回.....	10
2. 2003年第50回.....	37
3. 2004年第56回.....	62
4. 2005年第61回.....	87
5. 2006年第65回.....	113
6. 2006年第68回.....	138
7. 2007年第70回.....	165
8. 2007年第74回.....	190
9. 2008年第79回.....	214
四、考前备战全真模拟	237
模拟试题1.....	237
模拟试题2.....	248



一、J.TEST 考试概况

(一) 了解 J.TEST

J.TEST 实用日本語检定考试正式在中国大陆开考以来, 从一个默默无闻的考试发展成一个在业界内有着相当知名度, 被诸多日本著名企业 (其中不乏世界 500 强企业) 所接受的职业日语考试。由于 J.TEST 考试的宗旨是为企业提供日语人才, 因此, 对希望就职的各方人士提供了许多的帮助, 也被称为“日语托业考试”。

2007 年 8 月, J.TEST 考试获得我国国家劳动和社会保障部的正式认证 (劳引字 [2007] 002), 这充分体现和提高了 J.TEST 考试的可信度和权威性。

J.TEST 考试还为中国人力资源服务行业的旗舰企业——上海市对外服务有限公司提供日语人才, J.TEST 考试成绩达 C 级以上者, 即可优先登录上海市对外服务有限公司的人才库, 并可优先得到向用人单位推荐的机会, 为 J.TEST 考生搭建了新的就业平台。

(二) 考试内容

J.TEST 考试注重实际应用能力的测试, 考卷中大量采用当今日本社会的报刊、杂志以及商务活动中常用的文章和图表, 以期对考生日语的综合理解能力和实际应用能力进行客观的鉴定。J.TEST 考试分为两个级别, A-D 级和 E-F 级。

A-D 级考试内容:

◆ A-D 级考试听力部分约 45 分钟; 读解部分约 80 分钟。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 描写问题 | 5. 文法词汇问题 |
| 2. 应答问题 | 6. 读解问题 |
| 3. 会话问题 | 7. 汉字问题 |
| 4. 说明问题 | 8. 记述问题 |



E-F 级考试内容：

◆ E-F 级考试听力部分约 30 分钟；读解部分约 70 分钟。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 照片问题 | 5. 文法词汇问题 |
| 2. 应回答问题 | 6. 读解问题 |
| 3. 会话问题 | 7. 汉字问题 |
| 4. 说明问题 | 8. 记述问题 |

(三) 评分标准

◆ A-D 级的分数

满分为 1000 分（听力部分 500 分，读解部分 500 分）。成绩为 500 分以上者可获得认定证书（见后），J.TEST 考试机构根据考分来判定考生日语的实际应用能力级别。所有考生都会收到一份证明日语应用能力的考试“成绩表”（见后），对成绩达标者发放相应级别的证书。

◆ A-D 级的评分标准

1000 分为满分

930 分（特 A 级）——能适应高难度的日语翻译

900 分（A 级）——能适应中等日语翻译

850 分（准 A 级）——能适应基础日语翻译

800 分（B 级）——能适应在日本工作

700 分（准 B 级）——能适应去日本出差，或进入日本大学读书

600 分（C 级）——能适应去日本出差和从事简单工作

500 分（D 级）——懂简单日语

（不满 500 分不合格，不进行认定）

注：成绩为 650 分前者相当于日语能力 1 级程度。

成绩为 550 分前者相当于日语能力 2 级程度。

◆ E-F 级的分数

满分为 500 分（听力部分 200 分，读解部分 300 分）。成绩为 250 分以上者可获得认定证书，J.TEST 考试机构根据考分来判定考生日语的实际应用能力级别。所有考生都会收到一份证明日语应用能力的考试“成绩表”，对成绩达标者发放相应级别的证书。



◆ E—F 级的评分标准

500 分为满分

350 分 (E 级) —完成初级日语 / 去日本旅行的简单会话 (相当于日语能力 3 级程度)

250 分 (F 级) —完成初级前期日语 (相当于日语能力 4 级程度)
(不满 250 分不合格, 不进行认定)

(四) 考试特点

1. 权威性

2007 年 8 月 J.TEST 获得我国国家劳动和社会保障部的正式认证 (劳引字 [2007] 002), 标志着 J.TEST 考试获得了中国政府的正式认可, 为广大日语学习者、爱好者提供了一项更具权威性的考试。国家劳动和社会保障部职业技能鉴定中心的官方网站开通了认证和成绩查询服务, 充分体现和提高了 J.TEST 考试的可信度和权威性。

2. 科学性

学习一门外语, 其目的有两个, 一是研究, 二就是应用。从目前国际上学习外语的趋势来看, 更注重的是培养语言的实际应用能力。J.TEST 考试顺应了这种实用主义潮流。在考题的结构、内容以及形式上更注重判断考生的实际应用能力, 努力让考生在最合理的时间里得到最科学的评价。J.TEST 考试分中高级 (A—D 级) 及初级 (E—F 级) 两种考卷。每个级别都有相应的评价, 给考生和企业以科学、公正的参考。

3. 独特性

J.TEST 的基本思路是以实际应用能力为重。因此, 出题结构上加重了听力部分的比例 (约达总分的 50%)。与此同时, 在日本文化、时事新闻及图表分析方面也对考生有相当的要求。

4. 革新性

J.TEST 考试崇尚高标准、人性化, 为了适应时代飞速发展的形势, 更科学、更准确地判断考生的日语实际运用能力, 体现其独特性, 在考试的频次、题型的设置、内容的增减等方面不断地推陈出新。如在 2008 年的考试中改变了 E—F 级考试的题型, 由完全单纯的选择题改变为选择题与主观题相结合的考试形式等。这些变化使得 J.TEST 考试能够更真实地反映考生的日语应用水平; 同时也更好地满足了日语学习者自我检测与自我提高的需求, 使得准备出国和就职的考生凭借 J.TEST 考试交上一份有分量的答卷, 增加成功的机会与筹码。



5. 人性化

J.TEST 考试完毕后考生只需交上答题卡, 考卷可以带回, 供日后参考学习(团体考试除外)。阅卷后, 除了成绩单、证书外, 还向每位考生提供差异表(见后), 差异表中清晰地表明了考生的不足之处, 便于考生自我鉴定, 明确努力方向。J.TEST 考试机构还向考生提供手机短信提醒业务。考生只需在 J.TEST 官方网站上登录注册即可获得免费的考前提醒和成绩公布提醒服务。此外, 强化了企业团体考试的对应机制, 针对日资企业对日语人才需求的不断扩大, J.TEST 考试为此专门开发了企业团体考试对应机制, 考试后两周内即可为企业提供考生的成绩, 以供企业参考, 为广大 J.TEST 考生开通了就业的方便之门。

(五) 最新变更

从 2009 年 5 月份(第 84 回)起, J.TEST 考试进行了如下变更。

1. J.TEST 考试先进行读解相关测试, 后进行听力测试。

2. 对答题卡版面进行了调整, 客观题与主观题的解答置于同一页面上(主观题的答案由写在背面改为写在正面)。

3. 主观题形式做如下变更:

截止到第 83 回考试:

「3 つの単語を使って一つの文章を作りなさい。単語の順序は変えてはいけません。」

<1 道 2 まっすぐ 3 郵便局>

第 84 回考试(含第 84 回)开始:

「次の会話を完成させなさい。3 つの単語を使って 1 つか 2 つの文章を作りなさい。3 つの単語の順序を変えてはいけません。3 つ以上の文章を作ってははいけません。」

A: すみません。山下駅はどこですか。

B: <道 まっすぐ 郵便局>

A: どうもありがとうございます。

正确答案例解

この道をまっすぐ行くと郵便局があります。その角を右に曲がると山下駅が見えます。

不正确答案例

この道をまっすぐ行くと郵便局があります。

* 由于该解答未能明确【山下駅】在哪里, 故判定为不正确答案。即考生所作解答(造句)必须符合上下文会话文脉。



J.TEST 実用日本語検定成績表

SCORE REPORT
TEST OF PRACTICAL JAPANESE(J.TEST)

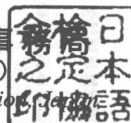
J.TEST 実用日本語検定の成績を次の通り通知します。
Your Score of the TEST OF PRACTICAL JAPANESE (J.TEST) are listed as follows.

級 Level	実施年月 Year, Month	受験番号 Application Number
C	2004. 11	12345678

氏名 Name	性別 Sex	生年月日 Date of Birth	国/地域 Country or Region
王小红	女	1981. 04. 22	中国

聴解力試験 Listening					読解・記述試験 Reading-Writing					総合点 Total Score
I	II	IV	IV	I~IV	I	II	III	IV	I~IV	
35 /50	100 /150	120 /150	90 /150	345 /500	115 /200	72 /120	88 /120	21 /60	296 /500	641 /1000

日本語検定協会/J.TEST事務
(実用日本語検定運営委員会)
Test of Practical Japanese (J.TEST) Association



本試験 (A-Dレベル試験) の各レベルの認定基準は以下の通りです。

レベル/級	得点	評価説明
Special A : 特A級	930点 ~ 1000点	・日本語通訳者上級レベル 高度な日本語の通訳ができる
A : A級	900点 ~ 929点	・日本語通訳者レベル 一般的な日本語の通訳ができる
Pre-A : 準A級	850点 ~ 899点	・上級レベル (日本の大学卒業レベル) 基礎的な日本語の通訳ができる
B : B級	800点 ~ 849点	・準上級レベル 日本で長期間仕事ができる
Pre-B : 準B級	700点 ~ 799点	・中上級レベル (日本の大学入学レベル) 日本へ出張して仕事ができる
C : C級	600点 ~ 699点	・中級レベル 日本へ出張して簡単な仕事ができる
D : D級	500点 ~ 599点	・準中級レベル 簡単な日本語ができる
— : 認定なし	0点 ~ 499点	・初級レベル



J-TEST 全真題精解及模似

◆◆◆ 個人成績表 ◆◆◆

実施日：2008/05/18

(番号昇順)

78-02- 00

78回J. TEST (EF)

標準偏差：82.53 平均点：290.01 問題数：100 合計点数：500 受験人数：5764 加重点：0

番号 12345678		氏名		得点 307	偏差値 52.06	順位 2486	選択試験総合順位
問番	分野	解答	正解	正答率	採点	配点	得点
1	I	3	2	62.2	x	5	0
2	I	1	1	60.0	o	5	5
3	I	3	3	93.1	o	5	5
4	I	1	1	66.7	o	5	5
5	I	1	3	61.7	x	5	0
6	2	2	2	60.3	o	5	5
7	2	1	1	83.7	o	5	5
8	2	2	2	70.6	o	5	5
9	2	1	3	56.9	x	5	0
10	2	2	2	62.0	o	5	5
11	2	2	2	59.8	o	5	5
12	2	3	3	62.1	o	5	5
13	2	3	3	38.2	o	5	5
14	2	3	2	51.6	x	5	0
15	2	1	2	39.2	x	5	0
16	2	3	1	44.9	x	5	0
17	2	2	3	45.5	x	5	0
18	2	3	2	28.5	x	5	0
19	2	2	3	47.2	x	5	0
20	2	2	2	53.4	o	5	5
21	3	1	2	62.2	x	5	0
22	3	3	1	50.9	x	5	0
23	3	3	3	63.7	o	5	5
24	3	2	2	51.7	o	5	5
25	3	1	3	39.9	x	5	0
26	3	4	4	37.3	o	5	5
27	3	2	2	40.8	o	5	5
28	3	1	1	23.3	x	5	0
29	3	2	3	28.2	x	5	0
30	3	3	2	34.7	x	5	0
31	4	4	2	45.3	x	5	0
32	4	1	3	60.8	x	5	0
33	4	3	3	27.2	o	5	5
34	4	3	3	52.5	x	5	0
35	4	3	4	22.8	x	5	0
36	4	1	3	43.9	x	5	0
37	4	2	1	40.7	x	5	0
38	4	1	3	25.1	x	5	0
39	4	3	4	36.2	x	5	0
40	4	3	4	31.6	x	5	0
41	5	4	4	91.5	o	5	5
42	5	1	1	93.1	o	5	5
43	5	2	2	45.3	o	5	5
44	5	4	4	73.3	o	5	5
45	5	2	2	79.4	o	5	5
46	5	1	1	63.5	o	5	5
47	5	1	2	54.8	x	5	0
48	5	1	1	77.4	o	5	5
49	5	4	4	68.4	o	5	5
50	5	3	3	67.2	o	5	5
51	5	4	4	65.0	o	5	5
52	5	3	3	63.5	o	5	5
53	5	1	1	73.1	o	5	5
54	5	4	4	49.7	o	5	5
55	5	3	1	49.5	x	5	0
56	5	2	2	54.3	o	5	5
57	5	4	4	31.3	o	5	5
58	5	1	4	47.0	x	5	0
59	5	4	2	51.1	x	5	0
60	5	1	1	59.2	o	5	5
61	5	1	1	75.8	o	5	5
62	5	4	3	56.4	x	5	0
63	5	2	3	47.4	x	5	0
64	5	1	3	34.8	x	5	0
65	6	3	3	96.3	o	6	6
66	6	3	3	92.9	o	6	6
67	6	3	3	86.8	o	6	6
68	6	3	3	66.6	o	6	6
69	6	4	4	72.9	o	6	6
70	6	2	2	81.4	o	6	6
71	6	4	4	84.5	o	6	6
72	6	3	3	77.9	o	6	6
73	6	2	2	62.7	o	6	6
74	6	3	3	85.5	o	6	6
75	6	1	1	49.0	o	6	6
76	6	1	3	75.3	x	6	0
77	7	2	2	90.7	o	4	4
78	7	2	2	71.8	o	4	4
79	7	1	1	94.4	o	4	4
80	7	2	2	85.1	o	4	4
81	7	4	4	93.9	o	4	4
82	7	3	3	89.6	o	4	4
83	7	1	1	77.9	o	4	4
84	7	2	2	85.3	o	4	4
85	7	4	4	91.0	o	4	4
86	7	4	4	77.1	o	4	4
87	7	4	4	73.1	o	4	4
88	7	4	4	52.6	o	4	4
89	7	1	4	23.9	x	4	0
90	7	4	4	54.5	o	4	4
91	7	4	4	64.4	o	4	4
92	7	1	1	20.0	x	4	0
93	7	4	4	57.0	o	4	4
94	7	4	4	73.5	o	4	4
95	8	6	4	70.7	o	6	6
96	8	0	4	40.4	x	6	0
97	8	0	4	9.4	x	6	0
98	8	6	4	62.6	o	6	6
99	8	0	4	43.3	x	6	0
100	8	0	4	27.3	x	6	0

分野名称	配点	得点	得点率
1 I 写真問題	25	15	60.0%
2 II 応答問題	75	40	53.3%
3 III 会話問題	50	20	40.0%
4 IV 説明問題	50	5	10.0%
5 V 文法語彙問題	120	85	70.8%

分野名称	配点	得点	得点率
6 VI 読解問題	72	66	91.7%
7 VII 漢字問題	72	64	88.9%
8 VIII 記述問題	36	12	33.3%
9 -----	0		
10 -----	0		

◆注意◆
「氏名欄」には受験番号が書かれています。
? = マークが複数ある。消し方が悪くて
マークが複数あると判断される。
* = マークがない。マークが薄すぎる。



12345678

認定証

CERTIFICATE OF JAPANESE ABILITY

認定級 C 級

LEVEL C

氏名

王小紅

Name

生年月日

19 81 , 04 , 22

Date of birth

あなたは J. TEST 実用日本語検定において上記の成績を収められましたのでここに認定致します。

2004年12月13日

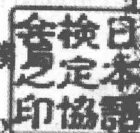
This is to certify that the above person has attained the Level C of the TEST OF PRACTICAL JAPANESE (J. TEST) administered by the Test of Practical Japanese (J. TEST) Association.

December 13, 2004

日本語検定協会 / J. TEST 事務
(実用日本語検定運営委員会)

Association for Testing Japanese Proficiency

Test of Practical Japanese (J. TEST) Association, Japan





二、听力试题要点及高分法宝

(一) 听力概述

听力试题不仅要求考生有深厚的语言功底(如语音、文字、语法、篇章等诸方面),而且还要对日本文化、社会、风俗习惯、政治、经济、历史、地理等多方面的知识有相当的了解和认识,有时还涉及到数理化等自然科学方面的内容。同时它也考查应试者的反应速度及应变能力。因此,我们说听力考试是多方面、全方位的综合性考试科目。

(二) 出题形式

纵观 J.TEST 实用日本语检定考试历年的真题,不难发现每年的听力试题在题型、题量、题材等方面都很相似。J.TEST A-D 级听力试题总共由四大部分共 70 小题组成,总分 500 分。四大部分分别是:描写问题、应答问题、会话问题和说明问题。其中描写问题 10 小题,每题 5 分;应答问题 30 小题,每题 5 分;会话问题 15 小题,每题 10 分;说明问题 15 小题,每题 10 分。

1. 描写问题

描写问题是看图选择题。其中的“图”包含三个部分,即:图片、表格和图表。图片题是单纯的看图(通常为照片)听解题,总共 3 张图片 6 小题。解答该类题时,只要结合一定的生活常识就能看懂图片的描述。这一部分通常考查的是对名词、动词、动词短语的基本意义的把握。表格题和图表题各 2 小题,主要考查看图理解、比较分析的能力。该题型通常有两种出题方式:其一,考查考生对表格或图表的细节做出判断的能力;其二,考查考生对表格或图表的整体内容做出判断的能力。

2. 应答问题

应答问题部分有 30 小题。该类试题主要考查问答是否自然流畅,以及对形容词、形容动词、外来语、拟声拟态词、固定词组、成语熟语、惯用语、谚语等词语的掌握。

3. 会话问题

会话问题由 4~5 篇文章构成,每篇有 3~4 个小题。主要考查应试者整体把握会话内容的能力。需要注意的是,每个问题的答案都应在会话文章中找到根据。



4. 说明问题

说明问题由4~5篇文章构成。主要考查考生对整篇内容的理解程度。同会话问题一样,所有的问题都能在说明文章中找到答案,但是难度比会话题有所增加。

会话问题和说明问题的问题点大多集中在时间、地点、人物关系、话题的性质、内容等方面。

(三) 高分法宝

要答好听力题,应注意以下几点:

1. 先入为主

在播放听力录音之前,通常是先将试题册分发给每一位考生。在这宝贵的几分钟里,考生可浏览一下试题册上的照片和图表,这样不但可以起到稳定情绪的作用,还可提高答题的速度和准确度。

2. 模仿例题

在播放试题之前,通常都要播放一段例题。例题对于我们熟悉题型、了解出题方式及答题规则具有十分重要的作用。它的播放速度与试题基本相同,起到了导向的作用。吃透和理解例题的形式和内容十分重要。这一点考生在备考阶段就应通过大量的真题练习加深体会。

3. 综观全局

听力试题的播放一次性完成,不再重复。试题中出现生词及漏听的词语在所难免。这时候,切不要惊慌,要一直听下去,不要因为一两个单词而影响对整体内容的把握。

4. 随听随记

会话问题和说明问题篇幅较长、内容复杂。因此,有必要边听录音边做些简单记录,比如数字、年代、人名、地名、关键词等。另外,要利用每小题播放的间隙时间,把答案涂在答题卡上。这一点十分重要。因为听力录音播放完后,已经到了考试的结束时间。如果此时没有涂完卡,那么平时辛辛苦苦的准备就将付诸东流,是令人十分遗憾的。

样一强向而会同。到野翰野的内容篇第伙坐参直参要主。如诗章文篇2~4由强向而会同

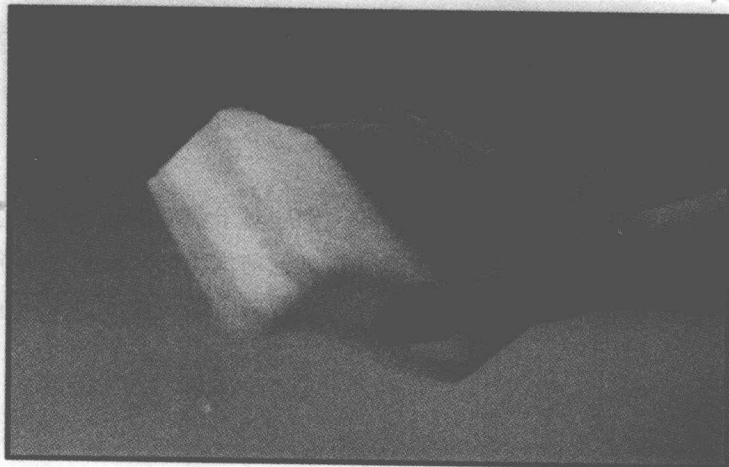
三、精选历年全真题及全真题详解

2002 年第 45 回

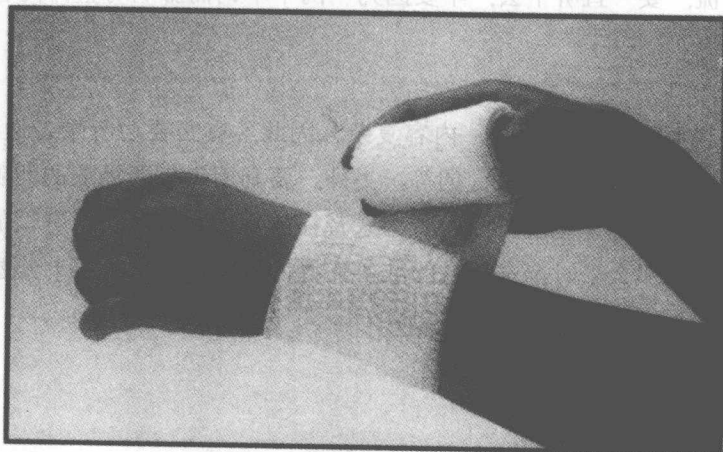


I 描写問題 (問題 1 ~ 10)

A



B

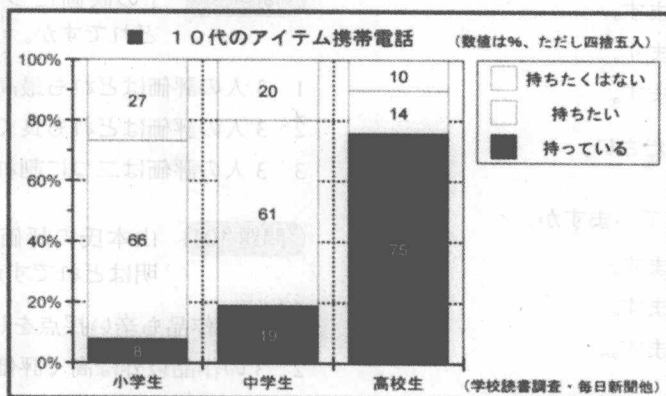




C



D



E

お薦め映画ランキング			
映画 タイトル	1 「スター」	2 「愛と青春」	3 「きつね男」
評論家			
木村氏	★	★	★
山本氏	★★★	★★★	★
金子氏	★★★	★★	★

★★★ 超お薦め!
 ★★ まあまあお薦め
 ★ お薦めできない

II 応答問題 (問題 11 ~ 40)

III 会話問題 (問題 41 ~ 55)

IV 説明問題 (問題 56 ~ 70)